



4月の園だより

令和3年4月6日

鶴来第一幼稚園長 大角 智恵美

園庭に出てみたら、すぐ近くで「ホーホケキョ」の鳴き声が聞こえてきました。うぐいすも新学期のスタートを喜んでくれているのでしょうか。たいよう組さん、にじ組さん、進級おめでとうございます。一つ大きくなったみんなに会うのを楽しみに待っていましたよ♪明後日は入園式、新しいお友達を迎えます。お兄さんお姉さんとして張り切ってくれることでしょう。中には不安な気持ちを持っている子もいると思いますが、一人一人の思いを大切に受け止め、安心して過ごせるよう関わっていきたくと思っています。

今年は桜の開花が早く、園庭のソメイヨシノは葉桜へと変わりつつあります。でも、第一幼稚園にはいろいろな種類の桜が植えられているので、もうしばらく桜の季節を楽しめそうです。まだまだ新型コロナウイルス感染は終息の見通しが立ちませんが、幼児期にしかできない経験が欠くことのないよう工夫していきたくと思いますので、保護者の皆様には幼稚園生活に温かいご支援ご協力をお願い致します。



4月のねらい

今年度は「食育」をテーマに一年を過ごしたいと思います。給食や野菜作り、クッキングはもちろんのこと、お散歩や季節の行事なども食を絡めて活動していく予定です。お父さん・お母さんの中には外国からいらした方もたくさんいらっしゃるので、世界のお料理も食べてみたいいな～と試してみたり…！日本にもまだまだ知らないお料理があるので、みなさんのご出身の地域の郷土料理などもご紹介いただけると嬉しいです。

満3歳・新しい環境に少しずつ慣れ、保育者に見守られて過ごす。

年少・喜んで登園し、保育者に親しみを持つ。

- ・気にいった玩具や遊具、場所を見つけて遊ぶ。
- ・身近な生き物や園庭の草花などに触れながら親しみを持つ。

年中・新しいクラスに慣れ、教師や友だちと関わりながら安心して過ごす。

- ・自分の好きな遊びを楽しむ。
- ・春の自然や身近な動植物に触れ、親しみを持つ。

年長・進級した喜びを味わい、新しい遊びや生活に進んで取り組もうとする。

- ・興味のあることを見つけたり、友だちと関わったりして遊ぶことを楽しむ。
- ・春の自然や身近な動植物に関わり、興味関心を広げる。



○園開放のお知らせ

今年度も未就園児を対象に園開放を行います。育児サポーターの先生と一緒に体を動かしたり、人形劇やピアノの生演奏を観たりもします。手作りおやつを準備して待っていますので、ぜひお友達を誘って遊びに来てくださいね。

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
日	22	13 27	10 24	8 15	2 16 30	14 28	11	16 23	13 27	10 24	10

時間 9:30～11:30 場所 ぴよぴよーむ



法人本部	事務局長/小林 邦夫・主任/殊才 利香・富永 飛鳥		
園長	大角 智恵美		
年長	たいよう	主任/細畠 佳奈・田中 真由美	
年中	にじ	宮下 真澄・田原 知穂	
年少	たんぼぼ	安川 菜月・川本 梨乃・倉 佳代子/清水 靖子	
満3歳	つくし	宇井 愛・大倉 実由季	
英語教諭	ヴァグネル スビグニエフ	英語講師	スティーブン ペンデルトン
運行管理部	部長/西本 隆	運転技師	中川 善文

※新しく川本梨乃先生が加わりました。どうぞよろしくお願ひします。

お知らせとお願い

・一斉メールやバスの運行状況をお知らせするシステムへの登録をお願いいたします。尚、一斉メールの学年等のカテゴリの変更は園の方でさせていただきました。本日16時頃園からメールを送りますので、届かなかった方のみお知らせください。(お知らせがない場合は、登録できているものとします。)

○ホームページについて turugakuaiwa.jp/

鶴来学園で検索すると、行事予定や給食メニューなどをご覧いただけます。ブログでもその日の園の様子や子どもたちの様子をご覧いただけます。

○交通安全協会より

鶴来地区交通安全協会より、「交通安全ぬりえ」と「交通安全おりがみ」をいただきました。お家で使ってください。



給食について

オーガニック食材を使った給食も2年目となります。初めは残食も多かったのですが、今では完食できるクラスもあります。お子さんの体調はいかがですか？今年は消毒やマスクのおかげで感染症はほとんど流行りませんが、便の状態や肌に変化はあったでしょうか？お気づきのことがあったら、ぜひ教えてください。

「食べるということ」 (参考 ひとはし∞)

「食べる」という行為は、生きるための基本的な営みです。毎日口にする食べ物が、私たちの体をつくり、生長させ、活動源となり、季節のものやその土地のものを自然と口に入れることにより、病気に抵抗する力を生み出します。だからこそ、「考えて食べる」ことが大事になってきます。

給食で大切にしていること

- 「身土不二」・・・その土地のもの
- 「一物全体」・・・野菜の皮や灰汁も、命丸ごといただく
- 「よく噛む」・・・はじめの一口だけでも30回以上噛むように
- 「感謝していただく」・・・いただく命に、作ってくれる人に、当たり前のごことに感謝の気持ちを



家での食事も考えるようになりましたが、つつい安い方を選んでしまったり、お惣菜を買ってしまったり…。オーガニックの野菜は皮をむかずに食べられるので、面倒くさがるの私にとっては良いこともあります。急にたくさんの変えようと思うと難しいので、自分にできることからやってみるといいかもしれませんね。

年少版



4月の園だより

令和3年4月8日

鶴来第一幼稚園長 大角 智恵美

ご入園おめでとうございます。ピカピカの制服姿のみんなに会うのを楽しみに待っていましたよ♪先生や友達とふれ合い、遊びを楽しみ、幼稚園が一日も早く安心した場所になるようにと願っています。

今年は桜の開花が早く、園庭のソメイヨシノは葉桜へと変わりつつあります。でも、第一幼稚園にはいろいろな種類の桜が植えられているので、もうしばらく桜の季節を楽しめそうです。まだまだ新型コロナウイルス感染は終息の見通しが立ちませんが、幼児期にしかできない経験が欠くことのないよう工夫していきたいと思しますので、保護者の皆様には幼稚園生活に温かいご支援ご協力をお願い致します。



職員紹介

法人本部	事務局長/小林 邦夫・主任/殊才 利香・富永 飛鳥		
園長	大角 智恵美		
年長	たいよう	主任/細畠 佳奈・田中 真由美	
年中	にし	宮下 真澄・田原 知穂	
年少	たんぼぼ	安川 菜月・川本 梨乃・倉 佳代子/清水 靖子	
満3歳	つくし	宇井 愛・大倉 実由季	
英語教諭	ヴァグネル スビグニエフ	英語講師	スティーブン ペンデルトン
運行管理部	部長/西本 隆	運転技師	中川 善文

4月のねらい

今年度は「食育」をテーマに一年を過ごしたいと思います。給食や野菜作り、クッキングはもちろんのこと、お散歩や季節の行事なども食を絡めて活動していく予定です。お父さん・お母さんの中には外国からいらした方もたくさんいらっしゃるので、世界のお料理も食べてみたいいな~と試してみたり…！日本にもまだまだ知らないお料理があるので、みなさんのご出身の地域の郷土料理などもご紹介いただけると嬉しいです。

満3歳・新しい環境に少しずつ慣れ、保育者に見守られて過ごす。

年少・喜んで登園し、保育者に親しみを持つ。

- ・気にいった玩具や遊具、場所を見つけて遊ぶ。
- ・身近な生き物や園庭の草花などに触れながら親しみを持つ。

年中・新しいクラスに慣れ、教師や友だちと関わりながら安心して過ごす。

- ・自分の好きな遊びを楽しむ。
- ・春の自然や身近な動植物に触れ、親しみを持つ。

年長・進級した喜びを味わい、新しい遊びや生活に進んで取り組もうとする。

- ・興味のあることを見つけたり、友だちと関わったりして遊ぶことを楽しむ。
- ・春の自然や身近な動植物に関わり、興味関心を広げる。



○園開放のお知らせ

今年度も未就園児を対象に園開放を行います。育児サポーターの先生と一緒に体を動かしたり、人形劇やピアノの生演奏を観たりもします。手作りおやつを準備して待っていますので、ぜひお友達を誘って遊びに来てくださいね。

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
日	22	13 27	10 24	8 15	2 16 30	14 28	11	16 23	13 27	10 24	10

時間 9:30~11:30 場所 ぴよぴよ一む

お知らせとお願い

- ・少しずつ園生活に慣れるために、年少組は14日(水)まで、つくし組は15日(水)まで午前帰りです。つくし組から進級の年少さんは9日から一日保育です。
- ・登降園の管理をiPadで行っています。一斉メールやバスの運行状況をお知らせするシステムへの登録もお願いいたします。

○ホームページについて turugakuaiwa.jp/

鶴来学園で検索すると、行事予定や給食メニューなどをご覧いただけます。ブログでもその日の園の様子や子どもたちの様子をご覧いただけます。

○交通安全協会より

鶴来地区交通安全協会より、「交通安全ぬりえ」と「交通安全おりがみ」をいただきました。お家で使ってください。



給食について

昨年度よりオーガニック食材を使った給食となりました。身体と心、味覚のベースが作られる幼児期に必要な食環境を提供しています。免疫力を高め、アレルギーやアトピー、便秘や低体温等の体質改善も目指します。お子さんの体調や、その他お気づきのことなどありましたら、声を掛けてくださいね。

《食べるということ》 (参考 ひとはし∞)

「食べる」という行為は、生きるための基本的な営みです。毎日口にする食べ物、私たちの体をつくり、生長させ、活動源となり、季節のものやその土地のものを自然と口に入れることにより、病気に抵抗する力を生み出します。だからこそ、「考えて食べる」ことが大事になってきます。

給食で大切にしていること

- 「身土不二」・・・その土地のもの
- 「一物全体」・・・野菜の皮や灰汁も、命丸ごといただく
- 「よく噛む」・・・はじめの一口だけでも30回以上噛むように
- 「感謝していただく」・・・いただく命に、作ってくれる人に、当たり前のごことに感謝の気持ちを



新しい給食になってから、家での食事も考えるようになりましたが、つつい安い方を選んでしまったり、お惣菜を買ってしまったたりすることもあります。でも、オーガニックの野菜は皮をむかずに食べられるので、面倒くさがるの私にとっては良いこともあります。まだまだ先生たちも勉強中です。今年度は保護者向けの「食」に関する研修会を行いたいと思っていますので、みんなで一緒に勉強していきましょう！